

別府溝部学園短期大学 入学者受入方針（アドミッションポリシー）2022年度

別府溝部学園短期大学は、「自立・自活できる人材の育成」を建学の精神としています。自立・自活できる人材をめざして、変化の激しい社会を生き抜いていくための確かな人間性、どのような社会であっても不可欠な自己分析力、論理的思考力、自己管理能力、個別学問領域を超えたアイデアや洞察力と多面的な問題発見・解決力、そしてそれらを発揮して主体的にかつ協働して課題に取り組み、社会で能力を発揮できる溝部学園ならではの専門性の高い実践力をもつ人の育成をめざしています。

別府溝部学園短期大学はこうした目的を理解し、それを達成できる資質をもった人を求めています。具体的には、次のような人を求めています。

” 別府溝部学園短期大学は、「あなたはこの資格のほかに何ができますか？」という合言葉に表すとおり、積極的に自らの能力向上をめざし、社会に貢献できる人材を期待しています。”

ライフデザイン総合学科のアドミッション・ポリシー(2022年)

ライフデザイン総合学科が求める学生像

1. 情報化、国際化する社会の中で、ファッション、ブライダル、グラフィックデザイン、ビジュアルデザイン、医療事務、医療秘書、情報処理、観光、日本語などの知識や技能の修得に積極的で、具体的職種に興味関心を持つ人
2. 将来の展望に対して真剣に考え、学んだ知識や技能を社会に役立て、自己実現しようとする意欲がある人。

入学者に求める知識・能力等

入学後の学修に必要な学力として次のような知識・能力等を求めます。

1. **知識及び技能**
「国語」「外国語」「家庭」などの教科について幅広く履修し、高等学校卒業相当の知識を有している。
2. **思考力・判断力・表現力**
様々な事象を多面的に考察することができ、それを自分の言葉で説明できる。
3. **主体的に協働する態度**
生活の中で様々な問題に関心を持ち、その解決に向けて主体的に他者と協働する態度を有している。

入学者に求める知識・能力等の評価方法

別府溝部学園短期大学では、多様な受験機会を用意しさまざまな入学試験を行っています。こうした試験においては、ライフデザイン総合学科での学習に必要な技能、知識、基礎的な学力、主体的な判断力、創造的な考えを表現できる力、仲間と協働して学びを作っていく力などについて、書類審査(調査書、推薦書など)、小論文、実技試験、面接などを組み合わせて総合的に評価します。

1. **推薦入試・専門学科・総合学科入試**
「知識及び技能」を主に推薦書及び調査書で評価し、「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」をそれぞれ小論文と面接で評価します。
2. **一般試験入試**
「知識及び技能」を調査書で評価し、「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」を小論文・面接で評価します。
3. **共通テスト利用入試**
「知識及び理解」の基礎学力を特に重視して共通テストで、「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」を調査書で評価します。
4. **総合入試、自己推薦入試**
「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力」をエントリーシート及び調査書で評価し、「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」を面接で評価します。
5. **社会人入試**
「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力・分析力」「主体的に協働する態度」をそれぞれ小論文と面接で評価します。

食物栄養学科のアドミッション・ポリシー(2022年)

食物栄養学科が求める学生像

1. 科学的な視点から食をとおして、健康、食育、地域について考え、協調性を持って行動できる人。
2. 実験、実習、体験学習などとおして、専門性を高めていける人。
3. 就職に対して真剣に考え、就業の意欲を持っている人。

入学者に求める知識・能力等

入学後の学修に必要な学力として次のような知識・能力等を求めます。

1. 知識及び技能

「国語」「外国語」「理科」「家庭」などの教科について幅広く履修し、高等学校卒業相当の知識を有している。

2. 思考力・判断力・表現力

様々な事象を多面的に考察することができ、それを自分の言葉で説明できる。

3. 主体的に協働する態度

健康の維持・増進のために食物と栄養に関する様々な問題に関心を持ち、その解決に向けて主体的に他者と協働する態度を有している。

入学者に求める知識・能力等の評価方法

別府溝部学園短期大学では、多様な受験機会を用意しさまざまな入学試験を行っています。こうした試験においては、食物栄養学科での学習に必要な技能、知識、基礎的な学力、主体的な判断力、創造的な考えを表現できる力、仲間と協働して学びを作っていく力などについて、書類審査(調査書、推薦書など)、小論文、実技試験、面接などを組み合わせて総合的に評価します。

1. 推薦入試・専門学科・総合学科入試

「知識及び技能」を主に推薦書及び調査書で評価し、「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」をそれぞれ小論文と面接で評価します。

2. 一般試験入試

「知識及び技能」を調査書で評価し、「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」を小論文・面接で評価します。

3. 共通テスト利用入試

「知識及び理解」の基礎学力を特に重視して共通テストで、「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」を調査書で評価します。

4. 総合入試、自己推薦入試

「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力」をエントリーシート及び調査書で評価し、「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」を面接で評価します。

5. 社会人入試

「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力・分析力」「主体的に協働する態度」をそれぞれ小論文と面接で評価します。

幼児教育学科のアドミッション・ポリシー(2022年)

幼児教育学科が求める学生像

1. こどもの意志を尊重し、こどものために積極的に行動できる人。
2. こどもの教育や保育に関する知識や技術について学ぶ意欲が高い人。
3. めざす保育者像があり、自己を省みることができる人。
4. こどもの教育や保育のために情熱を持ち努力を継続することができる人。
5. 誠実さと素直さを持ち、コミュニケーションを大切にできる人。

入学者に求める知識・能力等

入学後の学修に必要な学力として次のような知識・能力等を求めます。

1. **知識及び技能**
「国語」「外国語」「理科」「家庭」などの教科について幅広く履修し、高等学校卒業相当の知識を有している。
2. **思考力・判断力・表現力**
様々な事象を多面的に考察することができ、それを自分の言葉で説明できる。
3. **主体的に協働する態度**
子どもに関する様々な問題に関心を持ち、その解決に向けて主体的に他者と協働する態度を有している。

入学者に求める知識・能力等の評価方法

別府溝部学園短期大学では、多様な受験機会を用意しさまざまな入学試験を行っています。こうした試験においては、幼児教育学科での学習に必要な技能、知識、基礎的な学力、主体的な判断力、創造的な考えを表現できる力、仲間と協働して学びを作っていく力などについて、書類審査(調査書、推薦書など)、小論文、実技試験、面接などを組み合わせて総合的に評価します。

1. **推薦入試・専門学科・総合学科入試**
「知識及び技能」を主に推薦書及び調査書で評価し、「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」をそれぞれ小論文と面接で評価します。
2. **一般試験入試**
「知識及び技能」を調査書で評価し、「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」を小論文・面接で評価します。
3. **共通テスト利用入試**
「知識及び理解」の基礎学力を特に重視して共通テストで、「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」を調査書で評価します。
4. **総合入試、自己推薦入試**
「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力」をエントリーシート及び調査書で評価し、「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」を面接で評価します。
5. **社会人入試**
「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力・分析力」「主体的に協働する態度」をそれぞれ小論文と面接で評価します。

介護福祉学科のアドミッション・ポリシー(2022年)

介護福祉学科が求める学生像

1. 「ひと」と関わるのが好きで、「ひと」の尊厳を大切にすることができる人。
2. 介護の専門性・独自性を学び、現場で活かすために努力することができる人。

入学者に求める知識・能力等

入学後の学修に必要な学力として次のような知識・能力等を求めます。

1. 知識及び技能

「国語」「外国語」「家庭」などの教科について幅広く履修し、高等学校卒業相当の知識を有している。

2. 思考力・判断力・表現力

様々な事象を多面的に考察することができ、それを自分の言葉で説明できる。

3. 主体的に協働する態度

人の尊厳を理解し、高齢者や障がい者に関する様々な問題に関心を持ち、その解決に向けて主体的に他者と協働する態度を有している。

入学者に求める知識・能力等の評価方法

別府溝部学園短期大学では、多様な受験機会を用意しさまざまな入学試験を行っています。こうした試験においては、介護福祉学科での学習に必要な技能、知識、基礎的な学力、主体的な判断力、創造的な考えを表現できる力、仲間と協働して学びを作っていく力などについて、書類審査(調査書、推薦書など)、小論文、実技試験、面接などを組み合わせて総合的に評価します。

1. 推薦入試・専門学科・総合学科入試

「知識及び技能」を主に推薦書及び調査書で評価し、「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」をそれぞれ小論文と面接で評価します。

2. 一般試験入試

「知識及び技能」を調査書で評価し、「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」を小論文・面接で評価します。

3. 共通テスト利用入試

「知識及び理解」の基礎学力を特に重視して共通テストで、「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」を調査書で評価します。

4. 総合入試、自己推薦入試

「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力」をエントリーシート及び調査書で評価し、「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」を面接で評価します。

5. 社会人入試

「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力・分析力」「主体的に協働する態度」をそれぞれ小論文と面接で評価します。